



デザインの幅広さについて紹介する高山教授
＝浜松市中区の浜松市立高

市立高生 大学の模擬授業

浜松 16講座学問の魅力体験

浜松市立高(中区)はこのほど、大学模擬授業を校内で行った。生徒の進路選択に役立つ狙い。県内大学の教授らが講師を務め、学問の魅力を紹介した。

静岡大教育学部や県立大国際関係学部など7大学の16講座の中から、2年生400人が興味のある大学・学部講座を受講した。

静岡文化芸術大デザイン学部の授業では、高山靖子教授が「形や色の美しさだけではない」とデザインの幅広さを説明した。インドネシアの食文化を取り入れた非常食商品のデザインを紹介し、「地帯住民の仕事創出や伝統技術の継承、環境への配慮が盛り込まれている。さまざまな領域のデザインがある」と述べた。

新型コロナウィルスの影響で、講師は県内大学に限定した。(浜松総局・土屋咲花)